

【文化史学科】

◆時間割作成手順

(1)事前登録科目を記入(共通科目・学科科目)	
WRDⅠ ②	(前期)水4または木2
WRDⅡ ② ※後期予備申請	(後期)水4または木2
文芸講座 ②	(前期)木1
英語SEE-A(Input) ①	(前期)(週1回 クラスにより曜日時限は異なる)
英語SEE-A(Output) ①	(前期)(週1回 クラスにより曜日時限は異なる)
英語SEE-B(Input) ①	(後期)(週1回 クラスにより曜日時限は異なる)
英語SEE-B(Output) ①	(後期)(週1回 クラスにより曜日時限は異なる)
独・仏・中・イタリア語(初級) ⑥	(通年)(週3回 クラスにより曜日時限は異なる)
(2)1年生のうちから履修できる学科科目 選択科目 概論科目を選んで記入(卒業までに4単位必要)	
文化史概論Ⅰa ②	(前期)水5
文化史概論Ⅰb ②	(後期)水5
文化史概論Ⅱa ②	(前期)火4
文化史概論Ⅱb ②	(後期)火4
文化史概論Ⅲa ②	(前期)金5
文化史概論Ⅲb ②	(後期)金5
(3)1年生のうちから履修できる学科科目 選択科目 演習科目を選んで記入(卒業までに8単位必要)	
文化史基礎演習Ⅰ ④	(通年)水3
文化史基礎演習Ⅱ ④	(通年)火2
文化史基礎演習Ⅲ ④	(通年)火5
(4)1年生のうちから履修できる共通科目 選択科目 教養科目を選んで記入(卒業までに16単位必要)	
※対象科目は履修の手引P.49-54参照	
(5)1年生のうちから履修できる自由選択を選んで記入(卒業までに32単位必要)	
※対象科目は履修の手引P.85-86参照	
(6)合計単位数を確認	
(7)空きコマ、各曜日のバランスを確認	
(8)予備申請科目手引P.5-7、選考科目手引P.7-9、全学共通教育科目手引P.7があるか確認	
(9)全学共通教育科目の抽選結果、授業に出席した結果をふまえ、 時間割を修正(履修登録期間内の追加・削除)	

※○で囲まれた数字は単位数を表しています。(例) ①=1単位

◆時間割例

	月	火	水	木	金	
1				前)文芸講座②	前)心身論Ⅲa②	
					後)心身論Ⅲb②	
2		通)文化史基礎演習Ⅱ④	通)独語(初級)		通)独語(初級)	
		通)文化史基礎演習Ⅱ	通)独語(初級)	後)WRDⅡダミー	通)独語(初級)	
3	通)独語(初級)⑥		通)文化史基礎演習Ⅰ④	前)SEE-A①		
	通)独語(初級)		通)文化史基礎演習Ⅰ	後)SEE-B①		
4	前)現代社会論Ⅰa②	前)文化史概論Ⅱa②	前)WRDⅠ②		前)地域空間論Ⅲa②	
	後)現代社会論Ⅰb②	後)文化史概論Ⅱb②	後)WRDⅡダミー②		後)地域空間論Ⅲb②	
5	前)SEE-A①		前)文化史概論Ⅰa②	前)ヨーロッパの歴史講義Ⅱ(仏)②		
	後)SEE-B①		後)文化史概論Ⅰb②			
単位数	12	8	12	6	8	46

年間履修上限単位数	49単位
- 登録済みの必修科目	16単位
自分で履修登録する選択科目	33単位

英語・独・仏・中・イタリア語	曜日時限
Xグループ	月3, 水2, 金2
Yグループ	月5, 木3, 金1
Zグループ	月4, 水1, 木4